

令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	多胡記念公園
指定管理者	(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団 理事長 清水 和男
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の統括管理及び庶務

慈緑庵開館の状況：

毎週月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その休日の翌日）及び年末年始を除く毎日

9:00～20:30 開館

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用者数	備考
慈緑庵	3,166人	書院利用者も含む

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常的な業務：園内のパトロール及び清掃業務、機械警備業務 年間を通じ実施

施設保守点検：空調設備保守点検 年2回実施 その他公園施設等点検 年12回実施

その他管理：樹木及び花壇の管理業務 年間を通じて実施

害虫駆除業務 年10回実施 樹木剪定作業委託業務 年12回実施

草刈作業委託業務 年5回実施

・事業の実施

(1) 教室ほか

事業名	開催日	参加者数	備考
香りを楽しむ会	5/19 (金)	10人	
親子茶道体験教室	8/20 (土)	3組	
お茶会のためのマナー教室	9/22 (木)	8人	
七五三写真撮影会	11/3 (木・祝)	20人	
庭木の手入れ教室	2/16 (木)	1人	
	2/18 (土)	2人	
はじめての茶道体験会	3/4 (土)	28人	
中央林間手づくりマルシェ呈茶席	11/27 (日)	0人	コロナにより中止
和文化倶楽部読書サロン	毎月	0人	

(2) 展示

事業名	開催期間
皐月（端午の節供）の室礼	4/26～5/8
文月（七夕）の室礼	6/26～7/7
長月（十五夜のお月見）の室礼	9/6～9/13
神無月（十三夜お月見）の室礼	10/1～10/8
師走（冬至）の室礼	12/14～12/22
正月の室礼	1/4～1/24
如月（節分）の室礼	1/24～2/7
彌生（桃の節句）の室礼	2/21～3/7

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・施設利用者数は令和3年度1,656人に対し、令和4年度3,166人と約1.9倍に増加しました。新型コロナウイルス感染防止対策による制限の解除を行ったものの、新型コロナウイルス感染症発生前（4,700人程度）の状況までは回復しませんでした。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	5,867,000 (5,867,000)	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生等の金額)	2,737,793 (2,719,350)
利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金)	1,291,980 (614,820)	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	3,929,687 (3,749,765)
その他収入 (自主事業・雑収入)	46,000 (7,000)	事業費 (自主事業)	106,113 (33,011)
収入計 (①)	7,204,980 (6,488,820)	支出計 (②)	6,773,593 (6,502,126)

収支決算	431,387 (▲13,306)
------	----------------------

()は、令和3年度決算額

【収支決算に関する補足説明】

- ・有料施設の利用料金収入は、新型コロナウイルス感染防止対策による制限を緩和したことにより令和3年度614,820円に対し、令和4年度1,291,980円と約2.1倍に増加しました。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和5年7月14日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・御意見箱やアンケートで寄せられた要望等を事業や施設管理に反映させて、サービスの向上に努め、全ての利用者から「とても満足」、「おおむね満足」という回答を得られていました。
- ・茶道具について、利用者のニーズに対応した道具を新たに購入し、お道具表も更新していました。また、季節限定で使用するお道具の貸し出しを新たに実施していました。
- ・新型コロナウイルスや毎年流行するインフルエンザの感染拡大防止策として、正面入り口に消毒用スプレーの設置や畳やテーブル等の消毒を行い利用者が安心して使用できるようにしていました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・自主事業について、新たに「はじめての茶道体験会」を実施し大変な好評を得ていました。
- ・季節の室礼（しつらい）展示を8回実施し、季節の花で床飾りなどを行っていました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・管理運営マニュアルを基に効率的な管理運営を行っていました。
- ・日常の設備点検のほか専門業者による定期点検の実施や地域自治会との連携による公園の見守りなど、防犯・防災対策の強化を図り、事故防止に努めていました。
- ・暴風雨などの際は、事後に園地などの見回りを迅速に行い、倒木を速やかに処理していました。
- ・仕様書（年2回草刈）以上の草刈を実施していました。
- ・ナラ枯れや危険木等に対し適切な樹木管理を実施していました。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・関係法令に基づく管理体制を遵守し、上級救命講習受講者等を適正に配置していました。
- ・作業員および施設管理担当者を対象にチェーンソー作業従事者特別教育、刈り払い機作業従事者特別教育を受講させ、安全かつ適正な植物管理に努めていました。また、庭園、公園緑地管理業務経験者もしくは技術を有するものを配置していました。
- ・令和4年度の当指定管理事業では、新型コロナウイルスの影響が下火になるにつれ、制限の解除を行いつつも感染対策を図るなど、柔軟な対応がみられ適切な管理運営が実施されていました。今後も柔軟に、より効率的な事業実施に努めていただきたいと思います。